

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画についてチームで定期的な作成、見直し及びモニタリングがきちんと行なえていない。	介護計画の作成をチームで作っていくことを徹底していく。	ご家族のホームでの生活に対する要望を確認し、アセスメント、課題などについて、カンファレンスを行なっていく。なお、介護サービス計画内容について、ご家族と面談の時間を設けていく。	12ヶ月
2	19	面会数が減少傾向、家族さんに心身状態などの現状を知ってもらうことが不十分である。	ご家族さんが本人に会う時間、共に過ごす時間を増やしていく。また、外出・外泊日数を増やしていく。	本人と共に過ごす時間の重要性についてご家族さんに理解してもらい、面会回数を増加させる。また、行事などの参加についても呼びかけを継続していく。	12ヶ月
3	36	認知症の進行に伴う、職員のストレスによっては言葉かけがきつくなることもある。	専門職として、個々の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねないような言葉かけや対応を行なっていく。	認知症の理解を深める工夫をする。個々の利用者の立場でものごとを考え、言葉かけや対応をする	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。